

前芝中学校通信

～校長室の窓から～

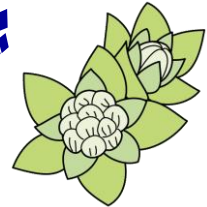
豊橋市立前芝中学校

第39号

H27. 1. 29

「自律・見守り・ルールづくり」で

～ スマホ・ケータイによるトラブルの防止を ～



スマートフォンやケータイは、本来、生活をより便利にし、情報収集やコミュニケーションの1つのツールとして有効に活用できるものです。しかし、昨今、スマホやケータイによるトラブルを起こしたり、トラブルに巻き込まれ事件が起こったりするのは、その正しい使い方を知らなかったり、正しく使わなかったりするからだと考えます。

正しい使い方をしないことや、モラルを守らないことで、「いじめにつながる」「金銭トラブルに陥る」「不適切な交友関係につながる」、使用時間の増大で、「学習成績や睡眠時間に影響する」などの問題も起こっています。さらに、「健康への悪影響」や「精神的な不安定さにつながる」とも言われています。

学校では、道徳の授業や出前講座を活用して、皆で学ぶ機会を持つようにしています。また、子どもたちの声をキャッチし、必要に応じて声をかけるようにしています。

子どもたち自身が自分を律し、“持たない”“必要以外に使わない”“相手に迷惑をかける使い方をしない”こと。保護者の方には“しっかり見守る”こと。そして、ご家族で“使い方のルールを作って守る”ようにする等、学校と本人・保護者・家族が一体となって、様々な場面でスマホ・ケータイによるトラブルの防止をしていきたいものです。



冬休み版「わが家のルール」の取り組み、ありがとうございました！

夏休みに引き続き、今回は民生委員会・校区自治会・学校に加え、PTAも共催し、メディアに関するルール作りに重点を置いて、「わが家のルール」の取り組みをしていただきました。

【生徒の感想】

- 今までは、パソコンやゲームの時間を決めていなかったもので、やりたいただけやっていると、いつの間にか時間が過ぎていました。ルールを決めたらこまめに時計を見ることができ、宿題にも集中して取り組むことができました。(1年生)
- 実際に「わが家のルール」を作り、実践したことで気づいたことがあります。私はあまりメディアに振り回されていないと思っていましたが、ルールで「9時以降はしない」と決めると、寝る時間が自然と早くなり、今まで振り回されていたと気づきました。(3年生)

【保護者の感想】

- わが家では携帯を持たせず、インターネットも調べ学習のためなどに使用するようになっているのでトラブル防止に役立っていると思います。(1年生保護者)
- 冬休みは家にいる時間が長くなりメディアに接する時間も増えるため、時間を決めてはじめをつけた生活をしてほしいと思いルールを決めました。はじめもつき、家族の会話も増え、楽しく笑って過ごす時間も増えたので良かったと思います。(1年生保護者)
- 冬休みだったためメディアのルールは時間を超えた日もありましたが、ルールがあるだけで意識をして行動がとれたと思います。ルール決めは良いことだと思います。(2年生保護者)
- 以前よりスマホの使用は少なくなった気がします。でも気がつくとも勉強中にスマホを使用しているので、勉強中は勉強だけに集中してくれると良いです。(3年生保護者)